

E Z - W I N総合評価シート																				19.11.09 東京11 G3武蔵野S ダ1600m 3歳上OP別定 15:30 予測RP46-50			総合評価 点数		
枠番	馬番	馬名	性別	負担重量	予想人気	調教偏差値S	調教偏差値A	パターン評価☆	自己最高値更新	前走比偏差値up	中間調教評価	脚質前走	脚質2前	脚質3前	血統・人気複率	血統複勝回収値	距離ローテ	騎手	調教師	前走不利	好走傾向	最高補正指数		RP指数好走レンジ	
1	1	ブルーヴィット	牡3	56	3							5,12	6,6	9,7								114芝	47.8芝		16
1	2	ダンツゴウユウ	牡5	56	14							10,6	12,1	12,4	注			\$	\$		N	108	43.8	52.1	19
2	3	デュープロセス	牡3	55	2	*				*	9,7	8,1	4,3									108	42.6	51.0	28
2	4	アードラー	牡5	56	13						13,2	15,5	13,3		※						N	111	41.0	47.1	21
3	5	エアアルマス	牡4	56	1					*	4,4	9,1	5,1	注	※	短					N	117	43.9	48.5	43
3	6	フェニックスマーク	牡5	56	15						8,11	9,8	6,14			注					N	113	44.6	52.0	警戒
4	7	ワンダーリーデル	牡6	56	8					*	10,4	9,1	8,1			延					N	113	38.9	49.7	38
4	8	ドリームキラリ	牡7	56	7	*					1,13	1,7	G1	注	※	短	\$	\$		N	113	42.7	50.6	39	
5	9	タイムフライヤー	牡4	56	4					*	4,8	3,6	1,10			短		\$			N	109	47.4芝	57.8芝	12
5	10	マジカルスペル	牡5	56	9					*	8,8	3,5	10,10	注	※						N	117	45.9	49.4	32
6	11	サンライズノヴァ	牡5	59	6						G1	13,1	G2		※							116	44.5	50.6	30
6	12	ミキノトランペット	牡5	56	16	*					6,15	4,10	8,5	注	※	短					N	112	46.8	53.7	20
7	13	スウィングビート	牡4	56	10	*				*	8,3	2,5	7,4	注	※	短	\$				N	110	45.9	50.1	41
7	14	アディラート	牡5	56	11	*					7,4	13,1	9,7								N	114	43.1	50.1	27
8	15	ダノンフェイス	牡6	56	12	*					10,2	9,4	7,9	注				\$				108	44.9	48.3	20
8	16	カフジテイク	牡7	56	5						15,1	11,2	13,2	注	※		\$					110	43.5	49.1	30

【武蔵野 S EZ-WIN予想】

・血統回収値欄の※は、このレースの好走血統配合馬

・好走傾向欄の「N」は、ナスルーラの血を持つ馬。

好走傾向欄に黄色の背景色は「前走3着以内だった馬」

RP指数の説明はブログで確認できます。

⇒ <https://kmax-jp.net/page-2238#i-9>

4L系統の解説は

⇒ <https://kmax-jp.net/page-2238#i-8>

評価 1 位は⑤エアアルマス

重賞レポートでも書いたように、4L系統全てが米国型。

前走の補正タイム指数が高く、その点数加算で1位になりましたが

前走は不良馬場という特殊馬場での結果で、距離延長ローテでもありましたなあ。

1位評価であるからには斬る訳には参りませぬが、
1番人気の成績がかんばしくないレースでもあり、
本命は他の馬から。

評価2位は、過去分析シートでも推していた

⑬スウィングビート

指数的には若干足りぬ印象ではございますが・・・

対抗評価〇としておきます。。

評価3位は⑧ドリームキラリ

この馬の牝系が凄い牝系で、

ヘクタープロテクター・シャンハイという
種牡馬を出しておる牝系でございますな。

短縮ローテがハマリやすい血統配合馬でもあり、

人気薄なら非常に楽しみでございますが…

今回は休み明け。

本馬は叩き良化型でございますれば

本命には推しにくいですなあ…。

しかし穴をあける傾向の強い馬でもあり

ここは★評価としておきます。

4位評価は⑦ワンダーリーデル

今日の1Rで、8番人気1着と穴をあけたストームバード系種牡馬産駒。

2着にはロベルト系種牡馬産駒が圧倒的1番人気馬を退けて2着。

本馬はその両方の系統を両親に持つ配合馬ですな。

2走前は、1400mからの延長ローテでアハルケテSを勝っており

今回も同じ距離ローテでの参戦でございます。

ただ、良馬場よりも雨馬場の方が良いタイプで、

良馬場では距離が持たない可能性もチラホラ。

雨馬場ならこちらが本命でございましたが、

割り引いて▲評価と致しておきます。

評価5位は⑩マジカルスペル

この馬もストームバード系。

こちらは叩き2戦目が狙い時のタイプで

今回はその2戦目でございますな。

叩き台の前走から内田殿を配して、今回もそのまま継続騎乗。

なにやら計画的に、ここを狙いに来ておるような

妄想が広がる「段取りの良さ」ではございませぬか。

母のプラウドスペルは、米国のダートG1ケンタッキーオークス馬。

デビューした産駒の勝ち上がり率100%と言う、

非常に優秀な繁殖牝馬でもありますな、

昨年の立夏S(東京ダ 1600)では、2着馬アナザートゥルースを

1秒以上ぶっちぎっての大楽勝。舞台適性の高さを知らしめる1戦でございました。

本命はこの馬に致しまする。

1頭警戒が必要と思われるのが

⑥フェニックスマーク

東京ダートでOPを勝ち上がり、交流重賞で3着と、

先々に期待を掛けられておりましたが、

なかなか順調に使えず、今回は久しぶりにまともに使える1戦。

キャリアはわずか11戦という若さで、

本来の能力を出せる仕上がりになら、

ハマれば怖い「シニスターミニスター産駒の短縮ローテ」

最終追切の時計自体は目立ちませぬが、

1週前追切が「モヤ」でもやもや…(;・∀・)あ、また…

完全無視は危険な存在かと存じまする。

馬券的には、斬るに切れない

1番人気がおりますれば…

単勝10番

複勝10番

単勝6番

複勝6番

ワイドフォーメーション7点

⑩⑬-6・7・8

あとは1発に期待を込めた馬単

馬単フォーメーション(12点)

⑥⑩→5・6・7・8・10・11・13

それでは佳き馬券を(*_*)